

上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

横浜ウォーター株式会社が国内水道事業の 課題解決に横浜市と連携して貢献します！

～神奈川県座間市・静岡県島田市の支援を行います～

横浜ウォーター株式会社（本社：横浜市中区相生町 6-113、社長：五十川 健郎）は、横浜市が有する技術力やノウハウを活用し、国内外への技術協力等の事業支援を行うことで、持続可能な上下水道事業経営をサポートしています。

このたび、同社が神奈川県座間市・静岡県島田市とそれぞれ業務委託契約を締結し、持続可能な水道事業経営の支援を行うこととなりました。

横浜市水道局も、同社との連携により、近代水道創設から培ってきた技術力や経験を生かし、両市の課題解決を支援していきます。

1 神奈川県座間市の支援について

引き続き
支援します！

横浜ウォーター株式会社は、平成 30 年 5 月 14 日付で、座間市上下水道局（齋藤 昭一 公営企業管理者）と「平成 30 年度水道設備維持管理検討委託」の契約を締結しました。

(1) 概要

- 名称：平成 30 年度水道設備維持管理検討委託
締結者：座間市上下水道局、横浜ウォーター株式会社
期間：平成 30 年 5 月 14 日から
平成 31 年 2 月 28 日まで
内容：
・水道設備更新需要予測
・発注仕様書等検討業務
・委託業務に関連する実地研修 等



神奈川県座間市

給水人口 130,242 人
平均給水量 35,668 m³/日
〔平成 29 年度版 座間市公営企業概要〕より

(2) 支援の経緯・内容

- 横浜ウォーター株式会社は座間市において、平成 26 年度に給水装置工事設計施工基準の改訂を支援し、平成 27 年度には基準改定に伴う運用支援と最適な水道事業体制の構築に向けたアドバイザリーを実施しました。
- 平成 29 年度に横浜ウォーター株式会社が座間市において実施した「水道設備診断・健全度評価業務」の成果に基づき、30 年度は水道設備更新需要の予測や施設運転維持管理業務の課題解決に向けた方策検討を実施します。

裏面あり

2 静岡県島田市の支援について

静岡県島田市への
支援は初めて！

横浜ウォーター株式会社は、平成30年5月17日付で、静岡県島田市（染谷 絹代 市長）と「平成30年度島田市水道事業民間活力導入検討委託」の契約を締結しました。

(1) 概要

名称：平成30年度島田市水道事業民間活力導入検討委託

締結者：静岡県島田市、横浜ウォーター株式会社

期間：平成30年5月18日から
平成31年3月15日まで

内容：
・現状把握、課題整理
・委託範囲・期間等の検討
・要求水準書（または仕様書）の検討
・委託事業費の算定支援等



静岡県島田市

給水人口 74,030人

平均給水量 23,262 m³/日

（「平成29年度島田市水道事業会計上半期報告書」より）

(2) 支援の背景・内容

- ・島田市は、約315km²（横浜市の約7割）の広大な面積を有し、水道事業においては表流水や深井戸からの取水のほか大井川広域水道企業団の受水など複数の水源を有する上水道事業と、14箇所にわたる簡易水道事業を運営しています。
- ・経営基盤の強化に向けて、平成27年度から水道料金改定を段階的に実施し、将来における事業統合や更新需要への対応を進めていますが、職員による運営体制においては、広大な給水区域を限られた職員で支えていく必要があり、定期人事異動等による技術力の低下や職員数の減少など組織の脆弱化も懸念されています。
- ・本業務では直営の技術基盤強化や各事業の更なる効率化を図るため、既往の直営業務や民間委託業務の課題を整理し、民間事業者の技術・ノウハウを活用する手法を検討して民間活力の導入検討を行います。

お問合せ先

【水道事業支援に関すること】	水道局事業推進部担当課長（調整担当）	大崎 敬一	TEL 045-633-0116
【契約全般に関すること】	横浜ウォーター株式会社管理部長	井田 雅之	TEL 045-651-6100